

お元気ですか

つかじさちの

フレッシュ便

第1072号



日本共産党高知県議会活動報告
2023年7月9日発行
電話 088-823-9524 (議会控室)
088-843-9281 (自宅)

6月議会 代表質問答弁要旨

27日、共産党県議団を代表してはた愛議員が登壇しました。質問と答弁要旨は以下の通り。

問) 核兵器の非人道性の告発、批判が一言もない「広島ビジョン」をどのように受け止めたか。

知事) 核兵器のない世界の実現に向けた一歩として意義は大きいものと受け止めている。

問) トラブルが相次ぐマイナンバー制度。マイナ保険証は中止し、紙の保険証を継続発行すべきではないか。

知事) 投薬歴や病歴など効率的に把握できるメリットは大きく方向性は正しい。県として国や市町村と一体となって総点検を行い、県民の不安払しょくに取り組む。

問) マイナンバーカード返納について

知事) 返納を希望される本人が住所地の市町村において、マイナンバーカードを持参し返納届を提出することとなっている。

問) 土佐清水市での教育現場でのセクハラ事件での県教委の責任と今後の再発防止策など

教育長) 任命権者として適切に対応した。事実確認を確定させ厳正に対処したい。ハラスメント事案への対応を整理したマニュアルを作成中であり、第三者機関の設置も検討している。

新型コロナ9波への対応を求める緊急要望

9波に入った可能性が指摘される中、共産党県議団は7日、健康政策部に対し、①無料PCR検査場の再開や医療機関・高齢者施設等における集中検査など検査体制の強化、②感染状況の適切な公表と県民への注意喚起を強めることなどの要望を提出しました。

ご案内

- ・ドキュメンタリー映画「妖怪の孫」上映中
7月17日(月)まで あたご劇場
*昭和の妖怪と言われた岸信介の孫である故安倍晋三元首相の真実に迫るドキュメンタリー。
- ・こうちネットホップ講演会
「ひとりにしない支援-伴走型支援と希望のまち-」
講師：奥田知志牧師 (NPO 法人抱撲理事長)
7月15日(土) 13:30 県立大永国寺キッパス
開催協力費 500円 *北九州市でホームレス支援を続ける奥田さんの講演です。

なるがも日記

No.1070



物価高騰～生活者の支援～

6月県議会補正予算の物価高騰対策として、事業者支援が多く計上されています。私たち議員は、県民への直接支援も実現するよう要望書と提出。私立小・中・高校の授業料支援、省エネ家電購入支援などが期待されています。



7月6日に県議会が開会しました。
今議会で、私が思いつくを出した事が、「不規則発言」として議長から注意がありました。その場面は、三石議員が、小・中学校の卒業生があり方について、卒業生と在校生などが対面で行う形式ではなく、ステーションに向けて送る形式が良いとの考えを述べ、その形式への変更を求めた時です。学校が子どもや保護者教職員と決める事ですから、個人の意見ですわねと声かけました。